

中国国内 土壤汚染調査・修復事業

～パートナー企業様のご紹介～



準備はお済みですか？

法整備が進む中国国内での土壤汚染調査・修復を
現地法人を持つ日本企業がバックアップします

パートナー企業

ご紹介させて頂くパートナー企業【(株)エンバイオ・ホールディングス】は、中国で土壤汚染調査・修復工事・コンサルが可能な合弁会社を設立しています

弊社では、

1. 日本国内事業において(株)エンバイオ・ホールディングス様およびそのグループ会社様とは協力関係にあります
[グループ会社とは、(株)アイ・エス・ソリューション、YAMAテック(株)]
2. 中国国内に日本のJIS法による分析が可能な分析機関と業務提携してます

江蘇聖泰実田環境修復有限公司 (ISS China)

《土壤汚染の調査・浄化の専門企業》

- ・ 2012年6月設立 資本金2.5億円
- ・ 所在地：中国江蘇省南京市江宁区將軍大道151号

(株)エンバイオ・ホールディングス及び江蘇聖泰環境科技股份有限公司（中国南京市）の出資による日中合弁企業 資本比率（日：中）49:51



江蘇聖泰実田環境修復有限公司

【保有資格】

- ・ 江蘇省環境汚染治理資質甲級
- 以下は中国方親会社である江蘇聖泰環境科技株式会社の資格であり、借用出来る資格です
- ・ 工程設計資質〔環境工程（水污染防治工程）〕
 - ・ 建築業企業資質〔環境保護工程專業請負工事〕
 - ・ 建設項目環境影響評價資質〔環境影響評價報告類別；輕工業紡績化纖、化工石化医薬、冶金電気機械〕

事例

1. 工場移転に伴う 土壤汚染調査・修復事業
本事業では、土壤汚染調査、修復工事、委員会
対応までを手掛けました



2. 大規模都市再開発区域工場跡地の土壤浄化対策
本事業は、各社の実証試験（技術課題解決）に
よる実証後にその評価を受け受注へ繋げました



2010年南京市都市整備計画資料



面積約4万m²
1995年操業開始の化学工場
主要生産物：ピロカテキン、ハ
イドロキノン、農薬・医薬・
染料の素材となる。
主要原材料：フェノール
古く狭い経済開発区であり、
周辺では宅地化が進んでいる



石油化学工場跡地、操業1947年～2010年
面積：50万m²
主要生産物：ニトロクロロベンゼン、クロロベンゼン等
浄化範囲：本工程25.8万m³ 汚染最大深度約12m

業務範囲等

■業務範囲

- 1) 操業中の工場、日系企業の進出前の土地の環境アセス・土壤調査・環境関連のコンサルティング、行政交渉支援
- 2) 操業中工場のCSRとしての土壤環境に関わるコンサルティング、環境アセス、調査や修復、汚泥・排水処理※、化学物質登録
- 3) 工場移転時の、土壤環境に関わるコンサルティング、土壤調査、修復及び行政交渉支援
- 4) M&Aに伴う、環境アセスや土壤調査

■提供が可能な情報

- 1) 土壤汚染に関する法制度、ガイドラインや行政指導
- 2) 土壤汚染調査修復（浄化）の事例
- 3) ガイドラインに基づいた、調査や修復の計画手順
- 4) 土壤環境CSRと工場移転のための土壤汚染対策

セミナー形式や個別のお客様へご提供が可能です

場所：日本国内、中国（上海、北京、大連 などご相談に応じます）

お問い合わせは、下記へ

NECファシリティーズ株式会社 営業本部

〒105-0014 東京都港区芝2丁目22-12（NEC第二別館）
TEL:03(5730)6110 FAX:03(5730)6149 URL:<http://www.necf.jp>

5-48 2016年2月初版

株式会社近畿分析センター

〒211-8666 神奈川県川崎市中原区下沼部1753（NEC玉川事業場内51号館）
TEL：044-435-1087 FAX：044-435-1796

（本社）520-0833 滋賀県大津市晴嵐二丁目9番1 TEL：077-537-0651

※（株）近畿分析センターは、NECファシリティーズ 100%の出資会社です